



京都市保健福祉局
保健福祉部保健福祉総務課
電話：075-222-3366

京都少年鑑別所に在所している少年に対する清水焼の絵付け体験の実施について

京都市では、令和3年3月に「京都市再犯防止推進計画」を策定し、再犯防止に係る取組を総合的かつ計画的に推進しております。

この度、公益財団法人京都市ユースサービス協会に企画・講師派遣等の御協力をいただき、本計画において重点推進施策に位置付けている「京都の文化力をいかした矯正施設入所者等に対する更生意欲等の喚起」に係る取組として、京都少年鑑別所に在所している少年に対して、清水焼の絵付け体験を実施しますので、下記のとおりお知らせします。

記

1 日時

令和4年9月13日（火）午後1時～（所要時間：1時間程度）

2 場所

京都少年鑑別所（左京区吉田上阿達町37）

3 実施目的

京都の伝統的な文化や生活様式に密接に結びついている清水焼を知り、その担い手である「職人」との出会い、また一つの物を作り上げる経験を通じて、将来性・心の柔軟性に富む少年の情操を豊かにするとともに自己肯定感を高めることを目的としています。

4 実施内容

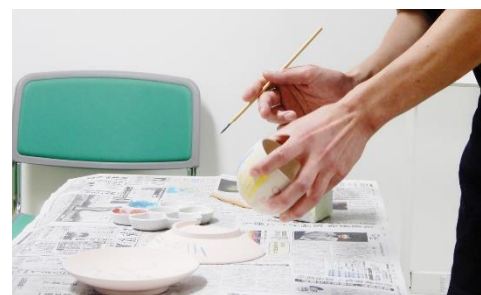
清水焼の絵付け体験

（講師：4代目^{わくなみそりゅう}涌波蘇嶺氏）

清水焼の歴史や作り方についてのお話を聞いたあと、清水焼の器に描く絵柄を決め、筆を使い、自分流の清水焼の器を作りあげていきます。

5 参加者

京都少年鑑別所に在所している少年
（参加人数は当日まで未定）



6 再犯防止の取組について（参考）

本市では、市民・事業者等の皆様や京都府警察と一体となって進めてきた「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」等の取組により、市内における刑法犯の認知件数は大幅に減少していますが、検挙者に占める再犯者の割合は約5割と高い状態が続いています。更なる安心・安全なまちの実現に向けては、再犯者を減らすことが重要です。

再犯防止の推進は、新たな犯罪被害者を生み出さない取組であるとともに、罪を償い社会の一員として再出発しようとする人を社会全体が認め、支えることで、社会復帰を促進する取組でもあり、本市が推進するSDGs（国連で採択された持続可能な開発目標）の理念である「誰一人取り残さない」社会の実現にも資するものです。

こうしたことから、本市では、「京都市再犯防止推進計画」を令和3年3月に策定し、再犯防止に係る取組を総合的かつ計画的に推進してまいります。